



私たちの生活を豊かに彩ってくれる芸術・文化活動。何が人をひきつけるのか、キラリと輝く皆さんにその魅力を聞きました。



クラシック

想いを音色に乗せて

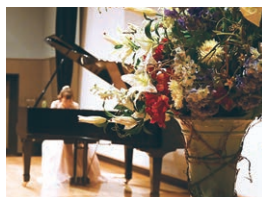
クラシックといえばオーケストラを思い浮かべる人が多いのですが、独奏やオペラなど、実にさまざまな種類があります。また「敷居が高い」と思われがちで、幼い頃から英才教育を受けないと始められない、というイメージがありますが、実際はフルートやサクスのように、中高生から始める人も多いです。大人になってから「フルートの音色が好きで、自分でも吹いてみたい」と思い立ち、楽器を購入して練習を始める人もいます。年齢に関係なく、音楽を楽しみたいという気持ちさえあれば、誰でもクラシックの世界に踏み出せるのです。

演奏が少しずつできるようになると、多くの人が「人前で演奏してみたい」という新しい目標を持ち始めます。その目標に向かって練習を重ねる時間は、まるで夢の中にいるような充実感をもたらしてくれます。楽譜の

中に隠れた作曲者の意図や精神性を読み取り、それを自分の音として表現する喜びはクラシックならではの魅力。その積み重ねが、音楽を深く味わう力につながって、日常では得られない深い感情や安らぎ、感動を与えてくれます。

少し遠い世界の話のように感じるかもしれませんが、そんなことはありません。クラシックで楽器を始める人は多く、音楽の基礎をしっかりと身に付けられるきっかけにもなります。

少しでも「楽器をやってみたい」と感じたなら、まずは近くのコンサートに足を運んでみてください。音に身を委ねて楽しむことから、新しい扉は開かれます。クラシックは、思っているよりずっとあなたのそばにある世界なのです。



教えてくれた人
高槻音楽家協会会長
河野敦朗さん



クラシックを始めた人は

場所 市内各所

問合せ TEL090-5720-5227 (コウノ)